

笑顔のイベント「メリー・イン・ニューヨーク」を開催

時の顔

みずたに こうじ
水谷 孝次さん

見ているこちらもほお
が緩むような笑顔が約四
百。9・11テロから二年
たったニューヨークで
「あなたにとってメリー
(MERRY)とは何で
すか？」と問い掛けなが
ら写真を撮った。メッセ
ージとともに展示する
「メリー・イン・ニュー
ヨーク」を東京・六本木
の「THINK ZON
E」で開いている。

「不幸が大きい分だけ、
笑顔が美しい。ともに負
の遺産を持つ、神戸でや
ったときにもそう感じま
した。撮っている僕にも、
見る側にも、勇気や希望
をくれる」
「メリークリスマス」
のメリー。楽しさ、幸せ、
希望といったポジティブ



る。今回は五万部の「新
聞にしてニューヨーク
ロンドンでも同時に配っ
た。
な感情をその言葉に託し
た「メリープロジェクト」
は、一九九九年に始まっ
た。笑顔とメッセージを
さまざまな方法で見せ

本業はアートディレク
ター。広告業界に札幌が
乱れ飛んだバブル時代を
経験した。忙しく働き、
数々の賞を受けながら
も、むなしさが募った。
「すべては商品売る
ためのワソ。こんなこと
はおかしいとずっと思っ
てました」
その後、米国を旅する
パスの中で、無邪気な少
女たちにカメラを向けた
のがプロジェクトのきっ
かけになった。「笑顔は
世界共通のコミュニケーション
手段。これこそ最
もシンプルで力強い、二
十一世紀のアートじゃな
いかと思っんです」
不況だからこそ「やる
べき」ことがはつきり見え
る」と笑う。五十一歳。
名古屋生まれ。